

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	ムサザ福祉会 児童デイサービスくまのみ			
○保護者評価実施期間	令和7年 7月 1日 ~ 令和8年 3月 15日			
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	6	(回答者数)	4
○従業者評価実施期間	令和7年 7月 1日 ~ 令和8年 3月 30日			
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5	(回答者数)	5
○事業者向け自己評価表作成日	令和8年 4月 30日			

○ 分析結果

	事業所の強み(※) だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的にやっている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	こども達が安心して過ごせる環境の中で伸び伸びと過ごせる居場所としての役割	気持ちの切り替え方法を一緒に考えたりながら個室での対応の試みを取りながらより良い環境を目指している	園庭を含むクールダウンの方法や場所や、お友達との理解を深めながらより安心感の持てる場所作り
2	地域の遊び場や公園等での遊びや散策活動を通していろんな体験での発達支援	積極的に外活動を計画実施しながら社会性を体験していく中でルールやマナーを体験する機会を増やしている	地域の詳しい人に話を聞く機会や体験できる機会を持ちながら経験の幅を広げる
3	こどもの状態に応じた臨機応変な対応	いつもと違う変化を感じた時保護者に話を聞きたりしながら、背景因子も見ながら子どもの気持ちに寄り添う支援	お保護者だけでなく本人含め一緒に話を聞く機会を提案しながらこども達の理解を深めていく

	事業所の弱み(※) だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	未就学の利用人数が少なく同年齢集団活動が難しい	午後から放デイの受け入れもあり未就学の受け入れの人数も少なく、午後から保育園廃用が多い	今年度移行支援もかねて幼稚部さんとの交流会の機会も出来たので今後、他の施設への交流会も計画して行くようにする
2	保育所や幼稚園との交流が実施出来なかった	保育園との併用しているこども達が多く特に午前中利用のお子さんは利用時間が短く交流機会がなかった。	児童館、支援学校幼稚部との交流を計画しながらくまのみ以外のこども達と関わる機会を増やして行くようにしていく
3	保護者同士の交流の機会が少なかった	保護者会以外に交流の活動計画がなされていなかった	法人のイベントやくまのみでの保護者参加の機会の計画をして機会を増やして行けるようにしていく